

IT企業就業体験で提携 情報ビジネス校 システム開発企業

盛岡

盛岡情報ビジネス専門学校（工藤昌雄校長）と盛岡市のシステム開発企業、ルネッサンスルパン（中島利晃社長）は20日、県内のIT企業を中心としたインターンシップ（就業体験）制度構築に関わる業務提携を発表した。



提携を結んだ工藤昌雄校長（左）と中島利晃社長

盛岡市中央通の同校で調印式が行われ、工藤校長と中島社長がそれぞれ提携書に署名。同校の学生と、インターンシップを受け入れる企業の仲介役を同社が務めることで、企業の採用負担軽減とIT人材の地域定着を目指す。

従来のインターンシップ事業は、人事担当者が少ない地方のIT企業ではセキュリティ上の問題などから学生の受け入れがなかなか進まなかった。今回の業務提携では、同社が学生に実務的な事前研修を行うことなどで、長期的なインターンシップができるよう支援する。

工藤校長は「学生にとっては進路理解の助けになり、地域貢献にもつながる」と期待を語った。同校の学生のインターンシップについては現在、県内の大手IT企業など8社が受け入れを調整中。今後、さらに募集する。中島社長は「若い世代の人材流出を抑え、IT企業の東京一極集中に一石を投じたい」と語った。